

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力 育てたい	基本施策との関わり	本年度新たな学校の重点	具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点・郷土高山に根ざし、未来を切り拓くための資質・能力を育む	①深い学び ②地域との協働 ③生きる力 ④協働・地域社会への発信	人間性豊かでたくましく生き抜く生徒	義理人情にあふれ、自分らしさを発揮しながら、主体的に課題を解決していく力	達成感を育む学校 貢献感を育む学校 「協働」の学校	①	・「This is me」が認められ、主体的に学びに向かっている環境づくり 1) 生徒が主体的に授業目標・授業評価を作成、実行する 2) 集中して学習できるようにするために、人的環境と物的環境を整える	A	・9割以上の生徒が授業に前向きに取り組んでいる。 ・授業目標や授業評価を生徒たち自身が考えるスタイルにしたことで、自分事として授業に臨む生徒が増えた。 ・どの教科でもICTを使う場面が多く、生徒たちはうまく使用しながら学びを進めていた。今後は「何のためにICTを活用するのか」を生徒も教師も考え、使用場面を精選したい。 ・教師や生徒の環境面の意識を高める必要がある。 ・教師は授業を先導するものでなく、コーディネートの立場であることを今後も職員間で共有する。 ・「わかった」「できた」を実感できるよう、指導過程の見直しを図るとともに、効果的な指導と評価のあり方について、引き続き研修を進めていく。
					①	・誰もが自分らしさを発揮しながら、主体的に課題を解決していくことのできる授業づくり 1) 授業の導入部では、「好奇心」をゆさぶり、生徒が「必然性」や「見通し」をもって課題に取り組めるようにする 2) 「対話」「つなぐ」「ゆだねる」をキーワードとして、授業をコーディネートする	B	
					①	・確かな学力を身に付けさせるための手立て 1) 資料やICTを活用し、自分の力で必要な情報を集め、整理できるようにする 2) 課題追及のための方途を生徒自身が選べるようにする	B	
					②	・「This is me」の精神を大切にしている生徒会運営 1) 「自分らしさ」、「主体性」を大切に生徒会活動を行う 2) 仲間と関わる活動を仕組み、恩のある温かい関係を築く	A	
					②	・「なりたい自分(夢)」を追求する活動 1) 各行事において、個人目標を設定し、振り返りを行うことで、具体的な改善点を明らかにする 2) 計画的・継続的な「夢」につながる進路指導を行う	B	
					②	・誰一人として寂しい思いをさせない集団づくり 1) 常に気にかける心がけを失うことなく、チームで対応し、個に応じた温かい支援を行う 2) 年間30日以上欠席生徒の割合の削減を実現する	B	
					③	・PTA活動の充実 実行委員会の連携を強化し、地域・保護者と協働したPTA活動の充実を図る	A	
					③	・地域ボランティア活動の充実 1) 国道事務所除雪隊に参加し、地域の除雪を行う 2) 校区の地下道清掃を行う	B	
					③	・キャリア教育の積極的な推進 1) 寝屋親さんから生き方や郷土愛を学ぶことで、故郷への愛着を深める 2) 職業調べや職場体験、寝屋親さんとの交流を通して、「人としてよりよく生きること」の精神を育む	B	

学校運営協議会における主な評価内容

- ・生徒の力で行事や授業を進めている。生徒の主体性を大切にされた学校経営がなされている。
- ・自分の意見を堂々と伝える姿がある。たくまさが育ってきている。一人でも多くの子にその力を育ててほしい。
- ・SNSの問題や部活動の今後が心配である。学校だけでなく地域全体でそれらの問題に取り組み、思いやりと強い心をもった人間を育てていく必要がある。